

厚生労働省
平成30年6月19日
06時00分現在

大阪府北部を震源とする地震について（第12報）

1 厚生労働省における対応

- 6/18 08:00 厚生労働省情報連絡室設置
- 6/18 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 職員の現地等への派遣状況
 - ・6/18、厚生労働省職員を大阪府に4名派遣。

2 医療関係

(1) 医療関係全般

- 6月18日 大阪府 8:08 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 大阪府 8:26 EMIS 災害モードに切り替え。
- 和歌山県 8:09 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 京都府 8:09 EMIS 警戒モードに切り替え。
- 兵庫県 8:14 EMIS 警戒モードに切り替え。

大阪府内の災害拠点病院について、すべてライフラインは正常。診療可能。（大阪府の救命救急センターはすべて災害拠点病院に指定されている。）

京都府、滋賀県、奈良県に確認し医療機関の被害情報なし。

(2) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況：国立病院及びJCHO病院

① 国立循環器病研究センター

- ・入院患者は452名、人工補助心臓使用患者は20名、人工呼吸器装着患者は50名、人工透析患者は5名
- うち、人工補助心臓使用患者、人工透析患者、妊婦、新生児・小児等63名は大阪大学医学部附属病院、千里中央病院、大阪母子医療センター等に転院済
- ・一時退院は142名、247名は在院にて対応。
- ・入院患者6名転倒（軽傷）
- ・電気は復旧済（水漏れがある9～10階以外）、エレベーターも使用可能

- ・ガスは遮断中
- ・給水車について
 - 稼働中 4台（要請した台数はすべて稼働）
 - ・高架水槽 2槽のうち、1槽が故障中
 - 1槽で対応しているが病棟に至るまでの配管が故障しており、修理可能か確認中
 - 水道は現在復旧済。高架水槽の破損、水質の濁りのため、水質検査の結果が出る20日（水）までは給水車による給水等で対応する予定。
- ・水漏れがあった病棟の患者は他の病棟等に移動済。
- ・19日（火）まで非常食、昼食から弁当で対応予定
- ② JCHO 滋賀病院（滋賀県大津市）エレベーターが停止していたが復旧済。
患者／職員の被害なし。
- ③ JCHO 大阪みなと中央病院 オペ室と病棟の間の渡り廊下で天井が一部落
下するも手術は予定どおり実施予定。エレベーター停止（一部復旧）。
患者／職員の被害なし
- ④ JCHO 星ヶ丘医療センター（枚方市） エレベーター停止。患者／職員の
被害なし。
- ⑤ JCHO 大和郡山病院 出勤困難な職員がいるため、外来診療に一部影響有
り。エレベーターが停止していたが復旧済。

(3) 国立病院等以外の医療施設（精神科病院を除く）の被害状況：府県から
の聞き取り等

- ① 大阪医大三島南病院 職員不足→交通機関の復旧により改善の見込み
- ② 済生会吹田病院 医療ガス不足（業界団体が状況確認したところ異常な
しとのこと）、多数患者受診あり→解消
- ③ 高槻赤十字病院 エレベーター停止→復旧し問題なし
- ④ 堺藤田病院 職員不足→解消
- ⑤ 市立東大阪医療センター CT, エレベーター停止
- ⑥ 明生病院 職員不足、手術不可→現在は問題なし
- ⑦ 杏林記念病院 エレベーター使用不可→復旧済み
- ⑧ 山本第三病院 職員不足→解消
- ⑨ 村田病院 多数患者受診あり→解消
- ⑩ 協和会病院 高架水槽破損、水使用不可
- ⑪ みどりヶ丘病院 水不足
- ⑫ 済生会茨木病院（茨木市）都市ガス停止中
- ⑬ 向山病院（枚方市）水道管破裂、医療ガス枯渇→（業界団体が状況確認
したところ異常なしとのこと：6/18 13:00時点）
- ⑭ 関西電力病院（大阪市） エレベーター使用不可→復旧済み
- ⑮ 愛仁会高槻病院（総合周産期母子医療センター）22週以降の受け入れ可

能だが、オートクレーブが使えないため、消毒が不可能。搬送時は、他院から分娩セットの持ち込みを希望

- ⑯ 医療法人清順堂ためなが温泉病院 エレベーター停止
- ⑰ 吹田市民病院 エレベーター停止
- ⑱ 昭和病院 壁に亀裂ありエレベーター使用不可
- ⑲ 牧整形外科病院 エレベーター停止
- ⑳ 中本病院 エレベーター停止

(4) DMAT の状況

- ・ 大阪府が大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県の DMAT 派遣要請（34隊活動または移動中）
 - 大阪医療センター 2 隊、大阪急性期・総合医療センター 1 隊が大阪府災害対策本部内の DMAT 調整本部で活動中
 - 大阪三島救命救急センター（高槻市：DMAT 参集拠点本部）で計 16 隊が活動または移動中
 - 大阪大学医学部附属病院（吹田市：DMAT 参集拠点本部）で計 11 隊が活動又は移動中。
 - 国立循環器病研究センターで計 3 隊が活動又は移動中。
 - 1 病院（愛仁会しんあい病院）で 1 隊が活動中（情報収集）。

(詳細)

- ・ 大阪三島救命救急センター 1 隊、関西医科大学総合医療センター 1 隊が、大阪三島救命救急センター（高槻市：DMAT 参集拠点本部）で活動中。
- ・ 大阪大学医学部附属病院 3 隊、済生会千里病院 2 隊、堺市立総合医療センター 1 隊、泉州救命救急センター 1 隊、近畿大学医学部附属病院 1 隊が大阪大学医学部附属病院（吹田市：DMAT 参集拠点本部）で活動中。
- ・ 岸和田徳洲会病院 1 隊、りんくう総合医療センター 1 隊が国立循環器病研究センターで活動または移動中。
- ・ 滋賀県からは、市立大津市民病院 1 隊、長浜赤十字病院 1 隊、近江八幡市総合医療センター 1 隊、大津赤十字病院 1 隊、公立甲賀病院 1 隊が大阪三島救命救急センターに DMAT 派遣、移動中。
- ・ 済生会滋賀県病院 1 隊が、1 病院に移動、情報収集中。
- ・ 京都府からは、京都大学医学部附属病院 1 隊、京都医療センター 1 隊、京都第一赤十字病院 3 隊、京都市立病院 1 隊、京都第二赤十字病院 1 隊、京都中部総合医療センター 1 隊、京都府立医科大学附属病院 1 隊が三島救命救急センターに DMAT 派遣、活動中又は移動中
- ・ 兵庫県からは、兵庫県災害医療センター 1 隊、神戸大学医学部附属病院 1 隊、兵庫県立西宮病院 1 隊が大阪大学医学部附属病院に移動中。

姫路医療センター1隊が国立循環器病研究センターで活動中。

- ・小児周産期リエゾンが大阪府庁で活動中。周産期母子医療センターの情報収集を行っている。

(5) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売業販売関係

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器の安定供給等に係る被害情報無し。

(6) 病院の患者用給食の提供について

業界団体に確認したところ、現時点では、安定供給等にかかる支援を必要とする会員企業はない。また、同団体へは、ガス供給停止により院内で調理できない病院への支援を要請中、引き続き情報収集に努める。

3 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

厚生労働省から、震度5弱以上が観測された大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県に対し、水道の被害状況の積極的な把握及び報告を行うよう要請。また、日本水道協会に対し、被害情報について情報共有を図ることとし、それに基づいた応急給水・応急復旧の支援を行うよう依頼。同協会と被害情報を共有しつつ、適切な応援体制が確保されるよう調整中。

① 断水の状況

- ・大阪広域水道企業団（大阪市を除く府内42市町に水道用水を供給）が大阪府北部の市町に送水するための送水管が破損したため、同企業団からの受水が大部分を占める高槻市、箕面市に影響が及んでいる。
- ・大阪府高槻市においては、現在19.4万人が断水又は減圧給水中。
- ・箕面市においては、配水池の水位が低下し、現在約2万人が断水中。
- ・大阪府吹田市で30戸の断水が発生したが、復旧済み（断水解消）。
- ・なお、大阪府16市町（高槻市、枚方市、豊中市、吹田市、寝屋川市、摂津市、大東市、茨木市、池田市、豊能町、箕面市、交野市、守口市、門真市、島本町、大阪市）、京都府8市町（京都市、八幡市、城陽市、精華町、京田辺市、亀岡市、長岡京市、向日市）、兵庫県3市（西宮市、川西市、伊丹市）、奈良県1市（奈良市）において漏水又は濁水が発生している。京都府1町（大山崎町）、兵庫県1市（おおやまざきちょう）において漏水又は濁水が発生している。

(尼崎市)、奈良県1市(生駒市)で発生した漏水又は濁水は解消。

② 応急給水の状況

【大阪府】

- ・高槻市では、給水車19台（大阪市5台、堺市2台、守口市、東大阪市、八尾市、和泉市、門真市、羽曳野市、柏原市、松原市1台ずつ、自衛隊3台、民間企業1台）で応急給水の実施中。
- ・吹田市では、国立循環器病研究センター内の高置水槽等が破損したため、自衛隊の給水車3台で応急給水実施中（自衛隊）。
- ・箕面市において、給水車1台（自衛隊）で応急給水実施中。自衛隊に対し追加で給水車1台の派遣を要請中。

③ 応急復旧の状況

- ・大阪広域水道企業団においては、大阪北部7市町（高槻市、茨木市、箕面市、吹田市、豊中市、枚方市、島本町）に送水する二本の送水管中、破損していない一本を使用して、吹田市及び豊中市の一部地域を除き、19日0時30分頃から順次送水を再開。
- ・高槻市及び箕面市においては、大阪広域水道企業団からの送水が再開し、洗管作業等が終わり次第、復旧の見込み。
- ・漏水又は濁水が発生している市町では、漏水箇所の確認及び修繕、洗管及び排水作業中。

(2) 検疫の被害状況

検疫所は、大阪、神戸、関空では被害なし。
検疫体制には影響なし。

(3) 株式会社日本政策金融公庫の融資に関する配慮要請

中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないよう、当面の貸付業務についての配慮を要請

4 社会福祉施設等関係

大阪府、京都府、奈良県、滋賀県、兵庫県、大阪市、高槻市、茨木市、枚方市、箕面市、摂津市、守口市、吹田市、寝屋川市、島本町等に、本省から電話連絡の上、状況確認。

また、全国社会福祉法人経営者協議会、全国老人福祉施設協議会、日本介護福祉士会、日本社会福祉士会等の関係団体に対して情報収集を依頼。

(1) 高齢者関係施設

- ・ 大阪府枚方市、豊中市、箕面市、摂津市、京都府向日市、宇治田原町の特別養護老人ホーム1箇所、介護老人保健施設1箇所、認知症高齢者グループホーム1箇所、小規模多機能型居宅介護事業所1箇所、軽費老人ホーム1箇所、サービス付高齢者向け住宅3箇所、有料老人ホーム1箇所において入所者が転倒し搬送される等、負傷者あり。
 - ・ 大阪府枚方市、豊中市、認知症高齢者グループホーム3箇所、軽費老人ホーム2箇所、茨木市の有料老人ホーム15箇所において、壁の亀裂等軽微な物的被害あり。
- 引き続き情報収集に努める。

(2) 障害者関係施設

大阪府高槻市の4か所、豊中市の2か所のグループホームに壁のひび割れ等の軽微な被害あり。人的被害はなし。

(3) 児童関係施設

- ・ 大阪府豊中市、枚方市の放課後児童クラブ3か所において壁のひび割れ等の軽微な被害あり。
 - ・ 京都府木津川市、宇治市の保育所2か所において壁の損傷等の軽微な物的被害あり。
 - ・ 滋賀県大津市の保育所1か所において天井にひび割れ等軽微な被害あり。
- 人的被害はなし。引き続き情報収集に努める。

(4) その他施設

現時点では被害情報なし。引き続き情報収集に努める。

5 心のケア・精神科病院関係

(1) 精神科病院等の被害状況

現時点では被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) DPAT の状況

- ・ 大阪府 DPAT 調整本部設置。
- ・ 大阪府 DPAT（府立精神医療センター、さわ病院、阪南病院）、兵庫県 DPAT（県こころのケアセンター、県こころの医療センター）、滋賀県 DPAT（精神保健福祉センター）が待機中。

6 保健・衛生関係

(1) 人工透析

- ① 震度5弱以上の府県（大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀）について、5府県、被害の大きい保健所設置市の高槻市、茨木市、吹田市の担当者及び日本透析医会災害時情報ネットワークから情報収集中。
- ② 透析医療機関の被害の状況
 - ・滋賀、奈良、京都において、透析関係で被害の連絡はない。
 - ・兵庫における被災報告は1施設だが、透析は可能。
 - ・大阪における被災報告は13施設。これらのうち9施設では透析可能。
 - ・残り4医療機関で、他医療機関に対応調整済であることを確認。

(2) DHEATについて

- ・派遣要請なし

(3) 被災者の健康管理

- ① 保健師の活動
 - ・保健師の派遣要請なし
 - ・避難所における保健活動状況を確認中
- ② 以下の事務連絡を大阪府、京都府、大阪府内の保健所設置市に送付。
 - ・「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」
 - ・「管轄避難所情報の記録様式について」
 - ・「被災地における熱中症予防について（周知依頼）」
 - ・「避難生活を過ごされる方々の深部静脈血栓症／肺塞栓症（いわゆるエコノミークラス症候群）の予防について」

(4) その他

- ① がん診療連携拠点病院等（56病院）
 - ・大阪、滋賀、奈良、兵庫、京都5府県の担当者に状況を確認。
 - ・大阪大学医学部附属病院では、被災者対応を行うため、手術については緊急手術のみ可能。その他、現時点では被害報告なし。
- ② 肝疾患診療連携拠点病院（11病院）
 - ・大阪、滋賀、奈良、兵庫、京都5府県の拠点病院に確認。
 - ・1病院にて建物が被災（屋上の貯水槽が一部破損、→6/18 15:30時点で復旧済み、壁にひび割れ。（大阪医科大学附属病院））。他の10病院は被害報告なし。
- ③ 保健衛生施設等
大阪府茨木市の火葬場9基のうち5基の扉故障（大阪府内の火葬能力に支障なし）。

その他については現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

④ 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

7 薬局、薬剤師、毒物劇物関係

(1) 薬局、薬剤師

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 輸血用血液製剤の供給

日本赤十字社に確認したところ、現時点で輸血用血液製剤の安定供給等に係る支障は生じていない。一部の採血業務が中止となつたため、有効期間が短い血小板採血については、安定供給に支障が出ないよう他のブロックへ採血量を増やすよう依頼を行い、概ね確保。引き続き情報収集に努める。

(3) 毒物劇物製造（輸入）業における毒物劇物取扱施設関係

現時点で毒物劇物の流出等の被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

8 障害者福祉関係

大阪府に対して、被災した要援護障害者等について、市町村より特段の配慮（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど）をお願いするとともに、被災した視聴覚障害者等への避難所等における情報・コミュニケーション支援について、具体的な方法や配慮等の例を周知（6月18日付け）。

9 介護保険関係

○ 被災した要介護高齢者等への対応について

6月18日付けで、大阪府（管内市町村）に対して、被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、大阪府宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

10 医療保険関係

(1) 通知等の発出状況

○ 6月18日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。

※「災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料（税）等の取扱いについて」（平成30年6月18日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）を送付。

※ 平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。

○ 6月18日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。

※「大阪府を震源とする地震に係る後期高齢者医療制度の一部負担金及び保険料の取扱いについて」（平成30年6月18日付け保険局高齢者医療課事務連絡）を送付。

○ 6月18日付 全国健康保険協会、健康保険組合、健康保険組合連合会、社会保険診療報酬支払基金及び地方厚生（支）局に対して、災害その他の特別の事情がある被保険者に係る一部負担金等の徴収猶予及び減免を行うことができる旨等を周知。

※「災害により被災した被保険者等に係る一部負担金等及び健康保険料の取扱い等について」（平成30年6月18日付け保険局保険課事務連絡）を送付。

○ 6月18日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、医療保険による受診が可能である旨を都道府県等に連絡。

※「平成30年大阪府北部を震源とする地震による被災者に係る被保険者証等の提示について」（平成30年6月18日付け保険局医療課事務連絡）を送付。

11 年金関係

6月18日付で、各市町村等に対して、災害により被災した被保険者に係る国民年金保険料の免除を行うことができる旨を周知。

12 労働関係

(1) 労災保険関係

- ・6月18日付で、今回の地震により、被災労働者が労災保険給付請求書における事業主証明や医療機関の証明を受けられなくとも請求書を受理するよう、都道府県労働局に指示。

(2) 労働災害関係

- ・今のところ重大な労働災害の発生情報は入っていない。

13 雇用関係

(1) 雇用保険

① 特例的な失業給付の支給

災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給する特別措置を実施。

14 職業能力開発施設関係

(1) 職業能力開発施設の被害状況

大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県、奈良県及び和歌山県の公共職業能力開発施設及び認定職業訓練施設の被害状況について確認中。現時点での人的被害・施設被害ともに被害の報告は無し。施設被害は以下の報告あり。それ以外は特段の被害報告無し。訓練は適宜休講等で対応。引き続き情報収集に努める。

- ・関西職業能力開発促進センター（大阪府摂津市）…一部の実習場において、天井の破損がみられる。
- ・芦原高等職業技術専門校（大阪市浪速区）…第2会議室天井エキスパンション破損、天井モルタル落下。

15 労働局、厚生局の被害状況

(1) 労働局

① 大阪局

- ・3監督署（茨木署、北大阪署、淀川署）で庁舎に被害あり
※特に茨木署については、屋上の貯水タンク転倒により2階物品庫が水浸し。
※システムは止まっていない様子
- ・枚方所、茨木所及びワークサポート高槻は1日閉庁

② その他の労働局

- ・現時点で被害報告なし。

(2) 近畿厚生局

- ・現時点で被害報告なし。

※訂正

とりまとめ報第8報より記載している下記について、誤りがありましたので、訂正し、お詫びいたします。

(誤)

2 医療関係

(2) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況

電気・水道・ガスが遮断 （非常用電源も水没）

(正)

2 医療関係

(3) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況

電気・水道・ガスが遮断

→非常用電源については、水没しておりませんでした。

以上